

平成30年4月

「奈良県観光活性化ファンド3号案件」 ならまちづくり株式会社に対する投資実行について ～ 歴史的資源「古民家」を活用した地域活性化の推進 ～

株式会社南都銀行（頭取 橋本 隆史、以下「当行」）は、「ならまちづくり株式会社※」（本社：奈良県奈良市、代表取締役 藤原 岳史氏、以下「当社」）に対し、当行、グループ会社の南都ディーシーカード株式会社（取締役社長 柴田 順夫氏）、株式会社RD観光ソリューションズ（代表取締役 大谷 仁人氏）が共同で組成した「奈良県観光活性化投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）より、投資を実行するとともに、当行から当社に対して取締役を派遣しましたのでお知らせします。

当行は、奈良市における古民家等の歴史的建築物活用、奈良市の地域活性化を目的として、奈良市および株式会社NOTE奈良との3者間で「奈良市における歴史的建築物活用に関する連携協定」を締結しました。

本連携に関する事業の第一弾として、現所在地元奈良の老舗酒造メーカーである「奈良豊澤酒造株式会社」の旧酒造蔵・邸宅を「高級宿泊・飲食施設」へリノベーションするプロジェクトに取組んでおり、本プロジェクトの特別目的会社である当社に投資を実行し、また取締役を派遣したものです。

当行は、今後も本ファンドに参画する各社（株式会社地域経済活性化支援機構、株式会社日本政策投資銀行、株式会社リサ・パートナーズ）が有する専門的知見、ネットワークおよびフィナンシャルノウハウを活用し、奈良県内の観光産業の活性化に資する企業・事業への成長資金の供給等を通じて、奈良県経済の活性化に貢献するとともに、奈良県内に点在するこの歴史的資源「古民家」の利活用を強力に推進し、「まちづくり」に積極的に取組んでまいります。

※ 「ならまちづくり株式会社」

奈良豊澤酒造株式会社から物件をお預かりし、資金調達、リノベーション、維持、管理及び運営する会社として、奈良豊澤酒造(株)、株式会社 NOTE 奈良（一般社団法人ノオト、株式会社 NOTE の共同設立会社）、本ファンドの出資によって設立された特別目的会社。

【本件に関するお問い合わせ先】

公務・地域活力創造部 地域活性化企画グループ にし TEL 0742-27-1611

1. 本件投資対象概要

・商号	ならまちづくり株式会社
・本社所在地	奈良県奈良市西城戸町4番地
・資本金	10,000千円
・代表者	藤原 岳史（株式会社NOTE 代表取締役）
・事業内容	歴史的建築物及び古民家等の維持、管理及び運営 地域観光マーケティングの普及 及びまちづくり
・事業概要	奈良の老舗酒造メーカー「奈良豊澤酒造株式会社」発祥の地である 豊澤家の旧邸宅をお借りし、アッパーミドル層をターゲットとした 宿泊・飲食施設として改装、本年10月開業を予定。 <住所>奈良市西城戸町4番地

2. 「奈良県観光活性化ファンド」の概要

・名称	奈良県観光活性化投資事業有限責任組合
・設立	平成27年9月30日
・所在地	奈良県生駒市
・ファンド総額	1,000百万円
・無限責任組合員	南都ディーシーカード株式会社、株式会社RD観光ソリューションズ
・有限責任組合員	株式会社南都銀行、観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合
・投資対象	奈良県に事業拠点をもち、奈良県の観光産業の発展に資する事業 を行う観光関連事業者（宿泊事業者、飲食事業者、地域産品製造・ 販売事業者、地域交通事業者等）を投資対象とし、その株式、社債、 金銭債権の取得等

3. 「株式会社NOTE」の概要

・商号	株式会社NOTE
・本社所在地	兵庫県篠山市立町190番地6
・資本金	134百万円（資本準備金を含む）
・代表者	藤原 岳史
・事業内容等	丹波篠山市で古民家リノベーションを手掛ける一般社団法人ノオト （代表：金野幸雄）が培ってきたノウハウや知見をもとに、収益事業 を担う組織として平成28年9月に設立。 ノオトグループとして、平成21年の創業以来9年間で70棟以上の 古民家再生を実現している、古民家再生の第一人者として知られる 全国有数の事業者。

4. 「株式会社NOTE奈良」の概要

・商号	株式会社NOTE奈良
・本社所在地	奈良県奈良市西城戸町4番地
・資本金	1,000千円
・代表者	藤原 岳史（株式会社NOTE 代表） 大久保泰佑（株式会社NOTE 社員）
・事業内容等	奈良での活動に特化するため新たに設立。 1. 歴史的建築物等の修復再生・維持管理等にかかる事業 2. 歴史的建築物等を活用したまちづくりにかかる事業 3. 歴史的建築物等の不動産の賃貸借にかかる事業 4. 歴史的建築物等の活用の企画及びコンサルティングにかかる事業